

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスひまわり島田金谷校		
○保護者評価実施期間	R6年 10月 1日 ～ R6年 10月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25名	(回答者数) 20名
○従業者評価実施期間	R6年 9月 9日 ～ R6年 9月 27日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数) 10名
○事業者向け自己評価表作成日	R6年 11月 29日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	安全に配慮し、子どもの特性に応じた支援を提供している。	活動の場は目が届きやすく、誤飲やケガにつながる物は別室で管理し、子ども達が安全に活動できる環境を整えている。 子どもの様子に応じて個別対応をしている。	子ども達がより充実して活動を楽しめるよう、定期的に意見交換の場を設け、職員全員の共通理解を図っていく。
2	定期的な職員会議以外にも、毎日の細々とした子ども達の様子をその日のうちに職員間で話し合い、職員全員で子ども達へ一貫した対応をとれるようにしている。	職員間で風通しを良くして意見を言いやすくするために、普段から職員間のコミュニケーションを積極的に行っている。	より良い支援の提供につながるよう研修等の機会を設け、職員一人ひとりの能力の向上に努める。
3	体育センターや図書館、公園やスーパーなどが近隣にあるという恵まれた立地を活かし、普段から活動に反映させている。	定期的に体育センターで運動したり図書館で読書をするなど、普段から気軽に地域の資源を活用している。	今後も引き続き地域のイベントの情報収集をし、地域に密接した支援を提供していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブ等の地域の他の子どもとの交流の機会が少ない。	放課後児童クラブとの接点がない。	地域の情報収集を図り、交流に向けての努力をしていく。
2	きょうだい同士の交流や兄弟支援には至っていない。	駐車場の確保が難しく、トイレも一か所のみである。ご利用児の安全確保を第一としているため、きょうだいの参加機会を持っていない。	駐車場やトイレを確保できる場所を借りるなどし、きょうだいが参加できる機会を考えていく。
3			